
小さな子供の大きな決意

美奈夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

小さな子供の大きな決意

【Nコード】

N1597Z

【作者名】

美奈夜

【あらすじ】

舞薇と邁哉が12歳の時のお話。小学生にしちゃ色々と悟り過ぎやしないか。

「昔はさ、俺が戦隊ものの真似して片目隠してさ」
邁哉の言葉に舞薇は振り返らない

「そしたらお前もお揃いって言って片目隠してさ」
振り返らない

「でもな、舞薇

あの日からこれは、違う意味のお揃いだ」

邁哉が舞薇に歩み寄った

振り返りはしない

俯いたまま立っている

「お前が片目を隠すから、俺もお揃いで隠すの」

舞薇の頭に邁哉の手が置かれた
その重さがずし、とかかる

「絶対お前を独りにはしないから

これだけは、ずっと一緒だ

中学生になっても、高校生になっても、

大学生になつて、自立して、いつか誰かと結婚しても

爺さん婆さんになつて、どっちかが先に死んでも」

「違うよ」

弱々しい声が聞こえた

「邁哉もあたしも、結婚しないよ

高校も大学も同じところに行つて、

自立しても一緒に住むの

歳とつたらお互いに介護し合つて、一緒に死ぬんだよ」

舞薇の肩が震えていた

ぽたぽたと雫が落ちる

「・・・うん」

「駄目だよ、離れないで

あたし、邁哉がいないと、怖いよ」

「うん」

振り返らないままの舞薇を抱きしめる

邁哉は優しく言った

「舞薇と一緒に居たいって思うなら、俺はいつまでも一緒にいるよ
どんなことがあっても、お前を独りになんてしないし、させない
お前がつらいと思う事は、全部俺が受け止めてあげる

お前は俺を守る」

「・・・そのかわり、邁哉はあたしに守らせてね」

振り向いた舞薇の顔は無表情で、涙で濡れていた

まだ笑えない

邁哉は舞薇を思い切り抱きしめた

つい最近やっと高さを越した舞薇の体は酷く頼りなかった

守らなければならない

もう絶対にこの子を傷つけてはいけない

目の前にある眉間に口付けて、邁哉は静かに笑った

あの日から少女は笑わなくなった
あの日から少年は泣かなくなった

二人が欠けた感情を取り戻すまで、あと1年

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1597z/>

小さな子供の大きな決意

2011年12月5日20時10分発行